

市民参画のまちづくり

笠間市まちづくり教室

だより

問合せ 市民活動課 (内線 135) Mail: katsudo@city.kasama.lg.jp

活動報告①
アンケート
実施

◆アンケートからまちづくり教室をさぐる

茨城大学齋藤ゼミでは、地域経済論ゼミナールとしてまちづくりの考え方や手法を学んでいます。机上の勉強だけではなく、大学の教室を出てまちづくりの現場に足を踏み込み、地域の方々と交流することも大事だと考え、まちづくり教室にグループの一員として参加させていただいています。

今年4月には、フィールドワークの一環としてまちづくり教室のメンバーの皆さんにご協力をいただき、「笠間市まちづくり教室に関するアンケート」を実施しました。アンケートでは、まちづくり教室をより良い組織にしていきたいために、まちづくり教室自体のことやまちづくり教室が行っている事業などに対するメンバーの姿勢や考えなどを回答していただきました。現在、その回答を分析

して提言としてまとめています。これからもメンバーの皆さんにまちづくりについて学ばせていただき、学生の立場からまちづくり教室の魅力ある活動をさらに盛り上げていきたいと思いをしています。



笠間のまつりの「跳人コンテスト」に参加したまちづくり教室のメンバー

「コラム」

今回でコラムも38回目となりました。第1回目は平成18年8月号からです。

いつも市民の皆さんに読んでいただきたいという思いを持って書いていますが、回を重ねていくと、内容がなかなか頭に浮かばず、原稿とにらめっこしている時間が長くなります。たかが400字程度、月に一回ではありますが、もともと文章を書くことは苦手であり、どう言葉を並べて表現するか、難しさを常に感じています。

私が一番うれしいことは、市民の皆さんに「読んだよ」と声をかけていただくことです。それを励みに頭を絞っています。

最近では、誰もが手紙や文字を書く機会が少なくなり、若い人は、ほとんどメールでのやりとりが中心になっています。私はよく手紙をいただくことがあります。文章の中に伝えたい思いや考えが込められており、内容の充実したものばかりで、大変勉強になります。

市役所を考えると、やはり市民の皆さんに思い

こんにちは市長室です



山口市長



かさまの粋 秋の陣にて

を伝えるのが不得手なようです。せっかくの施策や制度も知られていないということが多々あります。行政の説明責任、情報発信、合意形成を果たすべく、市役所の発行する文書も、限られたスペースでわかりやすく伝えることが必要であると思います。

秋の夜長に手紙などを書いてみてはどうでしょうか。何か新しい発見が生まれると思います。ちなみに私はいただいた手紙の返事を書かずに電話で済ませてしまいます。反省。

笠間市長
山口伸樹